



## 平成23年度 総会報告

平成23年度町並み協議会総会が、6月20日月曜日、松崎小浜市長をはじめ、市役所の担当部課の方々をご来賓としてお迎えし、鹿島の福祉センターにて行われました。

冒頭松崎市長より、西組の重伝建と周辺整備に関して、力強い御祝辞を頂戴しました。



そのあと、平成22年度の事業報告、決算報告、そして平成23年度の事業計画、予算書の審議をいただきました。参加者の皆様からも、御意見をいろいろと頂戴し、さらにわかりやすく、さらに身近なまちづくりを行っていくことを確認いたしました。双方とも原案通り可決、承認いただき、平成23年度の小浜西組町並み協議会は、まずまずの滑り出しを見せることができました。

平成23年度の小浜西組町並み協議会では、各種の事業を計画しております。

まず、昨年度よりの継続事業として「一門一灯運動の推進」をはじめ、「庚申堂朝市」「月報発行」「ホームページ管理」「よろず相談所」などの事業を行います。特に一門一灯については、昨年度までは行灯の製作に重きを置いてきましたが、製作も一段落し、これからは、実際に門口に置いていただき、安全安心の町をつくるという、普及期に入って参りました。あとで説明する各区の説明会では「お持ち帰り」も考えております。是非とも皆さんの玄関先に一門一灯のご協力をお願いいたします。1灯1,500円です。

また、今年度の新規事業として、「地域文化創造事業」「先進地視察」「地域住民へのアンケート調査」「各区での説明会、報告会」などの事業を盛り込みました。

まず「地域文化創造事業」とは、海外より芸術家を招き、様々なイベントを行って西組の情報発信をして行くという趣旨の事業です。県からも補助をいただき、この夏、始まります。西組でアーティストを見かけたら、お声をかけてあげてくださいね。

そして「地域住民へのアンケート調査」につきましては、現在実施中です。各区選出の理事様に配布、回収をお願いしております。重伝建に選定されてからまる三年が過ぎ、住民の方々の意識はどう変わったのか、協議会の活動をどのようにお考えなのか、重伝

建を生かしたまちづくりをどのように進めればいいのかという答えを得るための羅針盤とも言えるアンケートです。どうぞ、忌憚のない御意見をお寄せください。7月末日締切です。花火大会までには各区理事様のポストへ投函ください。

そして、「各区での説明会、報告会」です。これは昨年来、総会でも役員会でも御意見を頂戴しておりました、重伝建に選定されるまでに市当局が実施されていたきめの細かい説明会や報告会が、選定を境にぶつとりとなくなってしまったという御意見にお応えするための説明会で、市当局と西組協議会の共催です。重伝建の手続きについての説明や、法的規制に関する説明、周辺環境整備についての説明などに加えて、協議会で行っている各種のまちづくりのための事業をご説明いたします。また、住民の皆様のご意見も拝聴します。7月から放生祭までの間に行っていきたいと思いますので、是非皆様のご参加をお待ちしております。

## 平成22年度収支決算報告

(平成22年4月1日～23年3月31日)

### 収入の部

項目	予算額	決算額	備考
繰越金	4,407	4,407	
市より補助金	180,000	180,000	
資料館受託料	360,000	360,000	
景観づくり推進事業費	450,000	450,000	県より
文化財建造物活用	700,000	999,000	文化庁より
モデル事業補助金			
町並み散策案内所使用料	10,000	20,000	ウエスト物語実行委員会より
〃	20,000	20,000	オバマを勝手に応援する会
協力金	20,000	14,000	マップ売上金
町並み基金より	0	43,939	事業費へ補助
雑収入		24	利息
<b>収入の部合計</b>	<b>1,744,407</b>	<b>2,091,370</b>	

### 支出の部

項目	予算額	決算額	備考
資料館運営費	360,000	360,133	管理人手当240,000 接待用お茶代 チャンネルO(インターネット) その他
会合運営費	20,000	12,415	役員会・総会お茶代
月報発行費	25,000	29,822	郵送料
環境整備費	80,000	86,977	案内板修理
一門一灯設置費	50,000	50,000	行灯製作費
〃	450,000	450,000	県より補助
〃	700,000	1,006,939	文化庁より

よるず相談開設費	15,000	15,000	空き家対策
事務費	10,000	10,000	事務局桂田様
町並み散策案内所運営費	30,000	40,000	
月報印刷版下費	0	30,000	
予備費	4,407		
<b>支出の部合計</b>	<b>1,744,407</b>	<b>2,091,286</b>	

収入                      支出                      次期繰越  
 2,092,370 円 - 2,091,286 円 = 84

◎ 町づくり基金 現在高 170,575円

## 平成 23 年度収支予算

(平成 23 年 4 月 1 日 ~ 24 年 3 月 31 日)

### 収入の部

科目	金額	内訳		摘要
繰越金	84	前年度より		
補助金	180,000	市当局より		
地域文化創造支援事業費	470,000	県より補助		
// 協賛金	100,000	オバマを勝手に応援する会		
// 協賛金	270,000	有志等		
町並み基金より繰入	100,000			
資料館受託料	360,000			
<b>収入の部合計</b>	<b>1,480,084</b>			

### 支出の部

科目	金額	内訳		摘要
資料館運営費	360,000	管理人手当	240,000	
		企画展、お茶代ほか	120,000	
会合運営費	20,000	総会お茶代	6,000	
		役員会お茶代	14,000	
先進地視察	30,000	新規		
月報発行費	55,000	郵送費他	25,000	
		制作費	30,000	平田印刷様へ
環境整備費	30,000		30,000	協議会設置の看板修理など
事務費	10,000		10,000	
散策案内所運営費	30,000		30,000	
地域文化創造支援事業	940,000			
予備費	5,084			
<b>支出の部合計</b>	<b>1,480,084</b>			

# 平成23年度事業計画

事業種目	事業内容	事業種別
町並み保存資料館管理事業	市よりの受託事業 町並み保存の中核として活用し、年に数回企画展を開催する。	継続
町並み散策案内所の運営	飛鳥区に開設、重伝建地区の案内所として活用していく。	継続
協議会の総会・役員会・各部会などの開催	原則として総会は1回、役員会は2ヶ月毎、部会(広報部会、活性化部会、建築部会、資料館企画運営部会)は必要に応じて開催する。	会務
一門一灯運動の推進	地域内の皆さんにご協力いただいて門口に置いていただく。	継続
地域活性化事業	庚申堂境内で朝市を開催する。	継続
環境整備事業	協議会が設置した案内板等の補修、その他を行う。	継続
ホームページ維持管理事業	西組の町並みを重伝建地区としてインターネットを通じて発信する。	継続
町並み月報発行事業	町並みを活かしたまちづくりの動向をまとめた月報を毎月発行する。	継続
後瀬山歴史街道絵図の活用	西組重伝建地区を知ってもらうため活用する。	継続
町並み基金の維持管理	町づくり支援金を募集し、活用する。	継続
視察団体への対応	視察の申し込みに役員で案内、説明をする。	継続
文化庁調査官との懇親会	秋に小浜市で開催予定。	継続
よるず相談所(空き家対策)の維持	空き家の実態調査、情報発信、入居希望者への仲介、相談などを行なう。	継続
街路整備要望の継続、推進	昨年要望した街路整備について、継続的に推進する。	継続
自主防災組織の維持管理	各区防災組織と連携して、活動する。	継続
地域文化創造支援事業	外国の芸術家に滞在してもらい、様々なイベントを行い、活性化を図る。	新規補助
先進地視察	重伝建の先進地を視察し、参考とする。	新規
地域住民へのアンケート調査	重伝建地区選定、協議会の活動などについて地域住民へ、アンケート調査を行い、今後の活動に反映させる。	新規
各区での説明会、報告会	重伝建選定三年目にあたり、一門一灯運動など、協議会の活動について各区で報告を行い、協力を仰ぐ。	継続

## 小浜西組町並み協議会からの 活動報告とお知らせ

- 7月初めに配布しました地域住民の意識調査アンケートをまだ提出していない方は区の理事さんまで届けて下さい。(締切り7月末日)
- 福井県は文化や歴史、自然の豊かさを表す景観「福井のふるさと百景」を選定し、小浜西組では三丁町、常高寺等が選ばれました。

### ～お役立ち情報をメールでタイムリーにお届けします～

小浜市では、イベント等まちの活性化に関する情報を無料にてメールでお届けするシステムを立ち上げました。申込みは、氏名、メールアドレス、住所、電話番号を記入の上、メールかFAXでお申し込みください(中小企業経営サポート情報をご希望の場合、事業所名、所属・役職も)。

①まちのイベント等情報、②中小企業経営サポート情報、③両方のうち希望する情報を選択。(希望ない場合は両方の情報を送付)

申込様式はHPからもダウンロードできます。

小浜市公式HP ⇒ ■暮らしの情報 ⇒ しごと・産業 ⇒ 商工業・企業誘致

〈申込先〉メール：obama-machi@ht.city.obama.fukui.jp

FAX：0770-52-1401